

令和7年2月28日

中標津町議会議長 後藤 一 男 様

中標津町議会議員 阿部 隆 弘

## 研 修 報 告 書

以下の視察（研修）について、次のとおり報告します。

- 1 視察名 総務経済常任委員会道内視察
- 2 視察先 中札内村役場
- 3 視察日 令和7年2月3日（月）
- 4 視察事項 ふるさと納税
- 5 成果（具体的に）

中札内村のふるさと納税クラウドファンディングの取組は、事業者の新規起業と事業拡大を対象とするもので対象者に補助金を支出し、企業を応援するものでした。この取組は、返礼品を目的としない中標津ファンの獲得に貢献するとともに、企業誘致や地元企業の応援につながるものでふるさと納税のひとつに提案したいと思いました。

- 4 視察事項 地域おこし協力隊インターン制度
- 5 成果（具体的に）

また、地域おこし協力隊インターンの取組も今年度から拡大する本町の地域おこし協力隊の募集事項に加えることで、交流人口の増加はもちろん、期間は短いものですが大学生の採用により役場の人員不足の手助けや中標津で仕事を体験することで、卒業後の進路として、中標津の出身者であれば、Uターンや他の学生であれば、新規採用による人口増につながる取組と思いました。

- 2 視察先 芽室町役場（Zoom）
- 3 視察日 令和7年2月4日（火）
- 4 視察事項 ふるさと納税
- 5 成果（具体的に）

芽室町のふるさと納税の取組は、返礼品における「ふるさと納税定例会」を町内外事業者と開拓・交渉を実施していること、さらに「事業者会議」を各返礼品提供事業者と情報交換・意見交換を実施していることで事業者と町との団結力を高めている。また、中間事業者選定も自治体へのシステム導入シェア1位の起業を選定するなど中間事業者の重要性も確認できました。独自事業である「ふるさとレストラン」も首都圏のレストランで芽室町の食材を使った料理を提供するもので実に興味深いものでした。

#### **4 視察事項 地域活性化起業人**

#### **5 成果（具体的に）**

また、地域活性化起業人も本町で開始されましたので目的である交流人口・関係人口の創出・拡大と移住定住の推進に向け、重視していきたいと感じました。特に十勝圏西ブロック企画担当者研修会では、芽室町・鹿追町・新得町・清水町・十勝総合振興局が参加し地域おこし協力隊・地域活性化起業人・地域プロジェクトマネージャー等の取組について状況発表、情報交換を実施しており、この根室管内でも必要ではないかと思いました。この地域活性化起業人のふるさと納税新規事業者開拓での「食事券型」返礼品は、ふるさとレストランの取組につながっていました。さらに町・観光物産協会と事業者が集うふるさと納税事業者様大感謝祭が実施され、本町でも観光協会とのつながりも重要と感じました。もうひとつ、芽室町おみやげプロジェクト（商品開発）の取組として、おみやげデザイン会議を実施しており、本町の事業にも注視していきたいと思いました。

#### **2 視察先 音更町 北海道動物愛護センター道東センター 一般社団法人 ティアハイム十勝**

#### **3 視察日 令和7年2月5日（水）**

#### **4 視察事項 動物愛護**

#### **5 成果（具体的に）**

音更町の北海道動物愛護センター道東センターの委託先である一般社団法人ティアハイム十勝平賀代表理事の説明により、施設提供の委託事業の内容を確認することができました。残念ながら、大雪により帯広市の十勝総合振興局の視察が中止となり、残念な結果となりました。

- 2 視察先 弟子屈町役場
- 3 視察日 令和7年2月5日（水）
- 4 視察事項 ふるさと納税
- 5 成果（具体的に）

弟子屈町のふるさと納税の取組では、海産物の事業者が寄附額を向上させている一因であることがわかりましたが、体験型の宿泊券が定期的に購入されており、本町での取組に期待したいと思いました。